

2023. 4. 5

No.055

4月5日 東地申第63号

柏営業統括センター

「統括センター・営業統括センターの設立（第3期）について」に関する解明申し入れを行う！

 東地申第063号
 2023年4月5日

 東日本旅客鉄道株式会社 首都圏本部
 常務執行役員 首都圏本部長 深谷 光浩殿

 JR東日本輸送サービス労働組合
 東京地方本部
 執行委員長 中山 貴宏

「統括センター・営業統括センターの設立（第3期）について」に関する解明申し入れ 【柏営業統括センター】

地本は、2022年4月25日、「統括センター・営業統括センターの設立について」の提案を受けて以降、関係する支部・分会と議論を進めてきています。

営業統括センターについては、2022年7月1日に第1期が設立。11月1日に第2期が設立されましたが、業務を熟知した社員の育成が課題であり、この課題について設立以降、どのように解決していくのが求められています。

また、これまでの交渉において、統括センター・営業統括センター設立の目的は、「社会の急速な変化を踏まえ『グループ経営ビジョン2027』の目指す鉄道起点のサービスからヒト起点のサービスへの転換に向けて、系統を超えて新たな価値の創造を一層推進していく観点から、社員一人ひとりの成長意欲に応え、活躍フィールドを拡大させていくもの」と労使で確認してきました。しかしながら、この考え方がすべての統括センター・営業統括センターに当てはまるのか疑問を抱いています。

したがって、以下の通り申し入れますので、会社の真摯な回答と議論を要請します。

記

1. 中野営業統括センターが設立され約一年が経つが、柏営業統括センター設立に向けて、どのような課題や改善点が反映されているのか具体的に明らかにすること。
2. 柏営業統括センターにおける駅毎の事情について、会社の認識を明らかにすること。
3. 柏営業統括センターにおいて、社員育成・教育について具体的に示すこと。

4. 2022年度営業関係施策（その2）において取手駅の出札窓口が廃止されたが、柏営業統括センター設立後の出札業務の考え方を明らかにすること。
5. 柏営業統括センターにおいて、制服を着用し駅相互間を移動する際の考え方を具体的に示すこと。
6. 柏営業統括センターにおいて、貨品を保管するための個人用ロッカーなど必要な設備の整備について考え方を具体的に示すこと。
7. 柏営業統括センターにおいて、各駅での点呼の扱いはどのような形式になるのか明らかにすること。
8. 柏営業統括センターにおいて、各種研修や訓練等の管理はどかが主体になるのか明らかにすること。
9. 柏営業統括センターにおいて、発売機器類が駅によって異なるが、取替スケジュール等明らかにすること。また、我孫子駅の現金管理機は旧式のものであるが統一する考えがあるか明らかにすること。

以上

4月5日、東京地本は東地申第63号「統括センター・営業統括センターの設立（第3期）について【柏営業統括センター】」に関する解明申し入れを行いました。発足が6月1日に迫る中、未だに詳細が明らかにならず多くの問題が発生することが予想されます。働きやすい職場をつくり出すために解明交渉に臨んでいきます。

**現場の声をもとに働きやすい職場とするため
団体交渉に臨んでいきます！！**